



全国に向けて
秋田田沢湖の「句」をお届けします

山のはちみつ屋新聞

• No. 17 夏号 2007 むん 6かづ •



ごあいさつ

山々が目にまぶしいほど 新緑に包まれ

さわやかに風薫る季節となりました

皆さまいかがおすごしてしょうか?



え? 気がついてくださいました? そうなんです!

山のはちみつ屋新聞に、このたび新しい新聞委員が誕生しました!

これを機に、初代新聞委員お花ちゃんは引退…? いへえ! 副編集長に!
自動的に昇格してしまいました。思い起こせば創刊から5年間、皆さまからたくさんの
あたたかい応援をいただき、お花ちゃんは幸せでした。本当にありがとうございました。

この夏号から『2代目ハチすけ』にバトンタッチ

これからも『山のはちみつ屋新聞』をよろしくお願ひいたします。

長い間、本当に本当に…

ありがとうございました。



初代新聞委員 お花ちゃんこと 高橋智子



初めまして。渡部智子と申します。

お花ちゃんに『ハチすけ』というミツバチネームを
つけてもらいました。まだ右も左も分からぬ新米
ですが、新しい新聞をお届けするよう努力していきます。
これからよろしくお原意いします。

山のはちみつ屋

& お菓子工房

(有)ヒースケッフ

〒014-1201 秋田県仙北市田沢湖生保内石神 163-3

Tel 0187-43-3838 FAX 0187-43-3098

URL <http://www.n+163.ne.jp/bee/index.htm>

E-mail bee@n+163.ne.jp

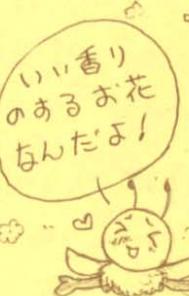


蜜室

集めの季節がやって来ました!

5月の末、桔の花が咲き始めると、ミツバチ達も何とかそわそわ。これから季節、いよいよミツバチの本領発揮!! さあ 蜜集めのスタートです!

・桔の木 (トチノキ科)



トチの木はアカシヤと共に、日本の蜜源の王座を占めています。山地の沢沿いの日あたりのよい所に育つのだそうです。

玉川のそばにも桔の木があり、わが社のみつばち達はこの桔の花から蜜を集めます。

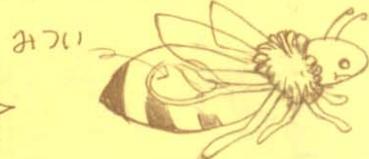


これがトチの花

みつばちって?

どうやって出来るのでしょうか? 実はみつばちが花から集めたばかの蜜はまだハチミツではないのです!

みつばちは、吸った花の蜜を胃の近くにある「蜜胃」という所に貯めて巣に持ち帰ります。



これを巣で待っていた他の働きバチに口移して蜜を渡します
(この時、蜂の体内の転化酵素の働きによって蜜が変化するのです!)



受け取った蜜蜂はその蜜を所蔵室へ運びます、そして運ばれた蜜を羽ばたきで水分を蒸発させ濃縮したものがハチミツです!



ハチミツの出身地! 仙北市のおとなり!

大仙市の楽しい所 ご紹介!

秋田県出身の俳優、ギバちゃんこと柳葉敏郎さんの全面協力によるふれあいスペース、『ギバちゃんの部屋』が大仙市にオープンしました!

あるいは秋田県大仙市刈和野西仙北ぬく森温泉ユメリカの中、入場無料で 10:00~17:00までやっています。ギバちゃんは地元に帰ると、ひょっこり顔を出してくれるらしいです。もしかしたら逢えるかも!?

大好きなふるさと、刈和野で過ごした家族との思い出の写真や、ミュージシャン、ドラマ映画俳優として、夢中で走り続けた芸能界での足跡を見ることができます。

皆さんの笑顔と心温まる交流を原貢って、こんな素敵な空間ができました。お気軽に立ちより下さい。

柳葉 敏郎 (パンフレットより)

たざわこ 芸術村



のはちみつ屋
仙北市の
見どころ

巻ツツ!

。 わらび座ミュージカル

小野 小町

。最新作としてこのたび公開されたミュージカル

小野小町は秋田出身の天才歌人小野小町の生涯を描いたもの。秋田美人といわれるのもこの小町が始まりたと言われています。では、そんな小野小町のことについてちょっとだけせまってみましょう。

小野小町は出羽の国福富の荘桐田で生まれたと言われています。美しい娘で13歳という若さで都へ上り、都の風習や教養を身につけ、その後20年ほど宮中へ仕えたといいます。容姿の美しさや才能の優れていますなど宮中で並ぶものがないといわれ、数々の逸話や伝説を残しました。晩年は庵を作て世を避け、香を焚きながら歌を詠んで暮らし、92歳で亡くなっています。

花の色は 秘りにけりな

いたづらに

我が身世にふる

ながめせしまに

記 美しい花の色は色あせてしまた
この長雨のふっている間に
それと同じように私の美しさも
過去のものとなってしまった



。○○こまちと言えば?

秋田の有名なよみ、「あきたこまち」や、秋田新幹線「こまち」などを思いつきますね。○○こまちという名前はもういたる所で使われています。後世にこれほど名前が残っているなんて、小野小町はみんなに愛されているんですね。

そしてやっぱり忘れてはならないのがこまち娘です。秋田では美人のことを小町娘と呼んだりします。

もちろん山のはちみつ屋もこまち娘揃い!?

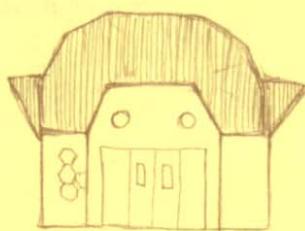
やはり豊かな自然とよいしい蜂蜜の

おかげかな?ミュージカル小野小町を

観たら、はちみつ屋のこまち娘

にも会いに来て下さい!!

いらっしゃい
ませ!!



仙北市のいい所

七うみ 物産館!

旬の野菜や山の幸などを見販売している所です。秋には日本一大きい「西明寺栗」も販売しています。軽食のコーナーでは、農家のお母さん達が作たお米や野菜などを使った手作りの料理が味わえます！

実はココ！採れたての山菜を求めて毎年訪れる常連さんもいるほどのがくわえた人気スポットなんですよ！！



いろいろあるから食べるもののものは絶品！！



※(冬季休業)

(アクセス) JR田沢湖駅より羽後交通バス「田沢湖(右周り)」を利用、鴻巣にて下車 徒歩10分

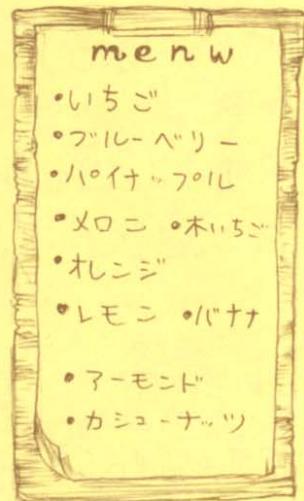
はちみつ屋ニュース!

アイスクリームがスタートしました！

夏になると食べたくなるのかアイスクリーム！

山のはちみつ屋でも4月20日よりアイスクリームが始まりました。

他とはちよと違う、はちみつ屋ならではのおいしい！
がいっぱいあります！



○自分で選べる組合せ！

山のはちみつ屋のアイスクリームは、まず8種類の新鮮果実と2種類のナッツの中から3つをお選び頂きます。

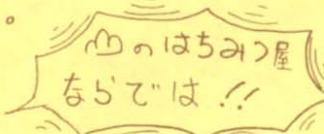
もちろんイチゴが好きな方はイチゴだけでもOK！バニラ好きなら果物なしでもOKです！

○ジャージーバニラのアイスミックス！

自分で選んだ果物とバニラアイスを専用の機械で一気に混ぜてしまします。そして完成したのが、フレーバーのおいしさギッシリのアイスクリームです。

○ハチミツをかけて！

最後に試食コーナーにあるハチミツを好きなだけかけて食べられます。これが名物はちみつアイス!!



ぜひ一度
ご賞味あれ！

お客様の声より



たくさんの
おたよりいつも
ありがとうございます!

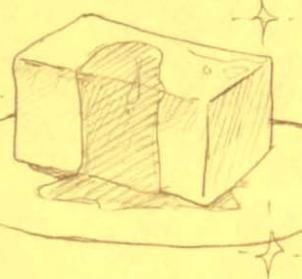
お客様からのおたよりの中に気になるレシピを発見!!
今回はそちらをご紹介しま~す。

簡単はちみつ

フルーツ酢寒天

ユズ・カミス・フルーティー・りんごで楽しめる!!

ハ代
チニ
モジ
10
原液
にソ
をかけ
ても



材料(4人分)

・粉寒天 ... 4g 水 ... 400cc

・お好きなはちみつフルーツ酢原液 ... 200cc

作り方

- ① 鍋に水と粉寒天を入れよく煮溶かす。
- ② 火から下ろして常温のはちみつフルーツ酢を入れる
- ③ 水でぬらした容器に②を入れて冷やす
- ④ あら熱が取れたら冷蔵庫で冷やす。

寒天の食物繊維! お酢の有機酸・アミノ酸!

さりにはちみつのビタミン・ミネラルがいっぱい。んに取っちゃう!
簡単でおいしいヘルシーデザート! これから季節にも
ぴったりです。ぜひ一度試してみて下さいね。



新メンバー紹介!

今回、私はお届けするのはちみつ屋ニュース!!
私たちの新しい仲間を紹介します!

長田 成子 です

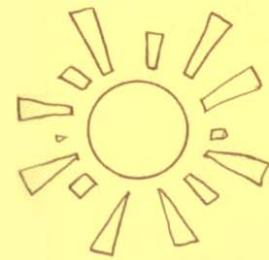
いつも優しい接客で
とっても笑顔が素敵です

は ば た み こ
羽場 多美子 です

明るく元気にハイハイと
そんな楽しい接客です



ご来店お待ちしております



皆さんは朝の連続テレビ小説『どんと晴れ』をご覧になつてますか？このタイトルの『どんと晴れ』は岩手弁の『どんとはれ』からきているそうです。この『どんとはれ』標準語は“めでたしめでたし”っていふんですよ。昔話の最後の決まり文句ですが、地域で全く違いますね。それでは秋田は…???

始まりました！

ハチすけの秋田弁講座！

今回のテーマ

「とひんぱらりのふう」



よく分からぬけど何だかとってもおもしろい！これが秋田で使われている秋田版「めでたしめでたし」なのです。



どうしてこのような言葉になったのかは分かりませんが、「めでたしめでたし」などを昔話の最後につけるのは、普段はしない言葉回しや祝福の言葉を使って、「これで終わりですよ」と宣言をするためなのだととか。

秋田では他にも「とうひんぱらり」「どんとはらい」といった言葉が昔話の最後に使われてゐるんだとか。とひんぱらりのふう

みなさんの地域の「じひんぱらりのふう」は何ですか？？

編 集 後 記

皆さまからのお便りお待ちしています。

凶のはちみつ屋新聞第17号
お楽しみ頂けましたか?
段々と厳しくなる日差しの中
みつばち達とはちみつ採り
今年も頑張ります!

はちごろう

初めての新聞作り。
まだまだ読みにくい
かもしれません。
次号はさらに腕を
上げてきますので
よろしくお原貢します

ハチすけ

ハチすけのはちみつ新聞を
これからも今まで同様
末永へく可愛がっていただけ
ますよう、お頼い申上げます。

自称(?)
副編集長

お花ちゃん